

各 位

会 社 名 株式会社 TSI ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 齋藤 匡司
 (東証第一部 コード番号 3608)
 問合せ先 取締役 管理本部長 大石 正昭
 T E L 03(6748)0001

通期連結業績予想と実績との差異並びに特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 28 年 4 月 13 日に公表しました平成 29 年 2 月期通期(平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日)の業績予想と、本日公表の実績において差異が生じたので、下記のとおりお知らせします。また、連結業績において下記のとおり特別利益及び特別損失を計上しましたので、併せてお知らせします。

記

1. 平成 29 年 2 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異(平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日)

(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	連結当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想(A)	166,000	3,000	4,600	2,600	23.35 円
実 績 値(B)	159,143	2,541	3,964	3,679	33.93 円
増 減 額(B-A)	△6,856	△458	△635	1,079	—
増 減 率(%)	△4.1	△15.3	△13.8	41.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 2 月期)	167,211	1,061	2,592	1,391	12.50 円

2. 差異の理由

連結売上高、連結営業利益及び連結経常利益については概ね予想の範囲内で推移しましたが、構造改革に伴う減損損失や解約違約金が当初の想定より少なかったため、連結当期純利益については予想を上回る結果となりました。

3. 特別利益の計上について

平成 29 年 1 月 20 日に発表した「固定資産の譲渡に関するお知らせ」に記載の通り、固定資産の譲渡による 23 億 37 百万円の固定資産売却益が発生したことに加え、平成 29 年 3 月 1 日に発表した「投資有価証券売却益(特別利益)の計上に関するお知らせ」に記載の通り、14 億 71 百万円の投資有価証券売却益が発生したこと等により、48 億 30 百万円の特別利益を計上しました。

4. 特別損失の計上について

第 4 四半期に実施した子会社の構造改革等により 29 億 10 百万円の減損損失や 7 億 23 百万円の解約違約金が発生したこと等により 40 億 52 百万円の特別損失を計上しました。

以 上